

— 家の中で見かけることはありませんか —

ネズミ

ネズミの種類

ネズミには山野に生息するノネズミと人家に出没するイエネズミといわれるものがあり、このうちイエネズミには、ビルや一般家屋の天井裏などに営巣しているクマネズミ、家屋周辺の土中や下水管に営巣しているドブネズミ、倉庫や物置に営巣しているハツカネズミの3種類があります。



クマネズミ

ドブネズミ

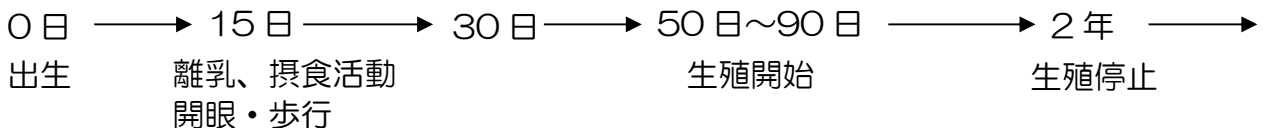
ハツカネズミ

名古屋市内で捕獲されたネズミ（成獣）の大きさは次のとおりです。（平均値）

種 類	クマネズミ	ドブネズミ	ハツカネズミ
体長（尾を除く）	14cm	17cm	6.5cm
体 重	85g	134g	9g

市内で捕獲されたネズミの約 8 割はクマネズミでした。繁殖力が旺盛で、条件が良いとクマネズミで年間 5～6 回、1 回当たり約 6 匹の仔を生みます。

ネズミの一生



（田中生男「ネズミとその駆除」から引用）

ネズミの習性



- 警戒心が強い。
- 環境に適応する能力が高い。
- 夜間に活動する。
- 巣を作る。
- 通路が一定している。
- 集団で縄張りを持っている。
- 人の食べるものなら何でも食べる。
- 2cm×2.5cm の穴があれば、通り抜ける。
- 門歯が一生伸び続けるので、いつも硬いものをかじる。

ネズミの害

1 衛生上の害

- 尿や糞などの排泄物によりレプトスピラ症やサルモネラ菌の食中毒を起こします。
- ネズミに寄生するイエダニに刺されることにより、かゆみを引き起こします。

2 経済上の被害

- 家屋や家具、食品などをかじったりして損害を与えます。
- ガス管や電線などをかじり、火事や停電の原因を作ったり、コンピューターの通信ケーブルなどをかじり、通信障害を引き起こします。

ネズミの防除方法

ネズミの防除の基本は住みにくい環境にすることです。ネズミの習性を理解し、下記の方法を組み合わせることで効果的な防除を行いましょ。薬剤のみを使用するのは控えましょ。

1 ネズミの住みにくい環境にする

- ネズミの餌となるものは放置しない

食品類はふた付きの容器に収め、夜間放置しないようにしましょ。生ゴミ類は速やかに処理し、ふた付のごみ容器に入れましょ。

- 通路をふさぐ

排水口、通気孔などは、ネズミが入り込めない構造とし、配管のすき間、壁などにできたネズミ穴はふさぎましょ。

- 巣を作らせない

巣の材料となる紙や布類などを整理し、ひそみ場所となりやすい押し入れや床下、下水周辺、物置などを定期的に清掃しましょ。

2 ネズミを捕獲する

- 粘着シートなどによる方法

ネズミの通路の近くの物かげなどに連続して3日以上しかけます。



3 毒餌により駆除する

ネズミの好む餌に殺そ剤を混ぜて、食べさせます。主な殺そ剤は次のとおりです。

- クマリン系殺そ剤

血液凝固阻止作用を持つ薬剤で、4～8日間連続して食べさせると致死効果があります。

- 急性殺そ剤（シリロシド、ノルボルマイドなど）

一度に致死量を食べさせると効果があります。

注意事項

- 1 毒餌は子供やペットが誤って食べないように、保管に注意しましょ。
- 2 駆除した後は、死体の発見に努めましょ。夏季は死んだネズミが腐りやすいので、さけた方が良いでしょう。

衛生害虫の相談は、保健センターへ

○千種保健センター 環境薬務課 (担当区：千種区、昭和区、瑞穂区、名東区)	☎ 753-1973
○中村保健センター 環境薬務課 (担当区：西区、中村区、熱田区、中川区)	☎ 433-3064
○中保健センター 環境薬務課 (担当区：東区、北区、中区、守山区)	☎ 265-2256
○南保健センター 環境薬務課 (担当区：港区、南区、緑区、天白区)	☎ 614-2862

※上記以外の保健センターでも来所相談を実施しますが、現地調査などは上記4保健センターに引継ぎます。